

日進市障害者自立支援協議会 専門部会実施報告書

報 告 者	日岡 由季枝	市確認欄	
専門部会名	第 3 回	就労部会	
日 時	令和 7 年 8 月 1 日（金） 14 時 30 分～16 時 10 分		
会 場	日進市障害者福祉センター 大会議室		
出 席 者	部会員 8 名	市職員 1 名	事務局 4 名
	※出席者名簿は、別添のとおり		
傍 聴 者	有り・ なし		
次 第	1 令和 7 年度学校卒業後の進路を考えるための障害福祉サービス説明会について (1) 令和 8 年度障害福祉サービス説明会に向けて 2 障害者就労施設商品・作業カタログについて (1) 進捗状況 (2) 周知について 3 子ども部会との共催について (1) 実施日 (2) 会議の進め方 4 本日の決定事項のまとめ及び、次回の検討課題について		
報告・検討 の内容	1 令和 7 年度学校卒業後の進路を考えるための障害福祉サービス説明会について (1) 令和 8 年度障害福祉サービス説明会に向けて 今年度の参加者、参加事業所、部会員から回収したアンケート結果を確認。(中村) 内容について、話が聞けてよかったとか、具体例があってわかりやすかったというご意見がある一方、初めてだったので理解しきれない、予備知識がなかったため理解がついていけないというご意見もあった。 各部会員からの感想、改善点を確認。 ・半日開催でも混乱はなかった。 ・半日開催とすることで講演者が話をまとめるのに苦労しただろうが、就職フェアのように事前に講演部分の動画を撮影して流し続けたり、質問がある方は質問に行けるような形もいいかもしれない。 ・未就学から高校生の家族誰でも参加可能と対象を広くしているため、それぞれの情報量にも差がある。特に初めての方への説明が必要になるのではないか。 ・本会議においても説明がわかりにくいという意見があった。わからない人向けの説明が必要なのではないか。 ・豊田市では参加事業所一覧を配付している。用語集を配付するのもいいのではないか。		

- ・三好特別支援学校高等部の岡田先生の講演は事例を交えての話であり、イメージしやすい印象であり、わからないという印象を持つのであれば市・センターの制度の話ではないか。
 - ・わからなかったと言いついて残して帰られた方は、専修学校在学中のご家族であつて、小学生の家族ではなかつたため、低年齢層に合わせた内容にすれば解決するわけではなさそう。
 - ・制度説明をかみ砕くには限界があるが、将来の見通しが立つように、A型、B型、生活介護、移行、審査会や手続きの内容を説明していたが、各事業所から事業内容の説明をしてから、制度については介護福祉課に聞いてくださいという内容でもいいのではないか。
 - ・家族は事業所とのつながりを求めているのか、進路を選択するための助けになる内容か、大まかな就労に関する情報が欲しいのかの3つにわかれるのではないか。
- この説明会の目的は、アセスメント実習・就労選択支援を適切な時期にうけることができるよう促すものであり、説明会の対象は中学生・高校生であることを確認。
- 令和8年度については、事業所とのつながりは最小限とし、進路先（就労移行、A型、B型、生活介護等）の事業説明を各事業所からしてもらい、能力を見極めるためのアセスメント実習、就労選択支援事業が必要であることを伝え、制度説明については流れ等簡単に行うような内容で検討していく。

2 障害者就労施設商品・作業カタログについて

(1) 進捗状況（草野部会員）

名古屋学芸大学の学生によりカタログの修正作業がほぼ完了。頻繁に更新しなくても済むように、1ページ目に利用にあたってということで、令和7年8月に作成したものであり、商品・作業の内容や価格について変更する場合があるため各事業所に問い合わせをしていたべく注意事項を記載した。

(2) 周知について（日岡、渥美）

印刷については、草野先生の研究の一環で100部印刷していただけるというご提案があり、大学での必要部数以外のものを部会として活用させていただけることになったことを報告。

今までコピー機での印刷で冊子にして配架してきたが、草野先生のご厚意により印刷していただけることになったため、見本として公共施設等には設置して、QRコードを掲載したPOPを準備して電子データで見ていただく方法を考へている。

周知先については、公共施設、大学、市民向けには区・自治会にはカタログを配付。子ども会はデータで周知する。その他、広報への掲載や電子連絡帳ヘルピーネットで医療機関や介護保険事業所を検討中。商工会のご協力を得て、市内の企業への周知を図りたいが、電子データでは周知先が少ないため、周知チラシを別途作成していく。部会員が所属する事業所と関わりのある企業についても、カタログの見本と周知チラシ等を用いて周知協力を得たい。

POPはカード型ではなく、パンフレットスタンド等に貼り付けてスイングするものを想定している。経費はセンターが捻出できると考へている。

→チラシのデザインは名古屋学芸大学の学生の協力を得られることに

	なる。ホームページ上に掲載するデータは圧縮していただく。 草野先生と相談しながら、事務局で周知に向けて進めていくことになる。 3 子ども部会との共催について (1) 実施日（日岡） 子ども部会に共同開催を打診したが、就労部会の日程では参加が見込めないため、子ども部会の日程で開催できればと考えている。 日時：10月15日（水）10時から11時30分 会場：日進市障害者福祉センター大会議室を予定。 →子ども部会に対して、就労という第一のゴールを意識して、つながりのある支援を目指したい旨を共有するとともに、継続開催できるようにしていくことが必要であることを共有。 (2) 会議の進め方 資料を元に説明（中村） 4 本日の決定事項のまとめ及び、次回の検討課題について 次第の各項目について、協議内容を再度確認した。
提出書類	別添のとおり
次回開催日時	令和7年10月15日（水）
次回会場	日進市障害者福祉センター 大会議室

日進市障害者自立支援協議会 専門部会出席者名簿

専門部会名	第 3 回	就労部会
	令和7年8月1日（金） 14時30分 ～16時10分	
会 場	日進市障害者福祉センター 大会議室	

専門部会員	
① 中屋 優	② 中河 智幸
③ 小山 喜久（欠席）	④ 中田 義雄
⑤ 水谷 公哉	⑥ 関屋 悠（欠席）
⑦ 吉川 正洋（欠席）	⑧ 鈴木 英雄
⑨ 岡田 倫和	⑩ 村野 政章（欠席） 代理：黒田 忠晃
⑪ 菅原 淳（欠席）	⑫ 草野 圭一
⑬ 竹内 由美子	

（市職員）

① 吉ノ元 菜乃	
----------	--

（事務局）

① 渥美 則親	② 八木 柚月
③ 宇佐美 香津美（欠席）	④ 日岡 由季枝
⑤ 宮川 みどり（欠席）	⑥ 中村 美智子